



2025年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年11月14日

上場会社名 株式会社オカムラ食品工業 上場取引所 東
 コード番号 2938 URL <http://www.okamurashokuhin.co.jp>
 代表者(役職名) 代表取締役社長兼CEO(氏名) 岡村 恒一
 問合せ先責任者(役職名) 常務取締役兼CFO(氏名) 橋本 裕昭 (TEL) 03-3666-2333
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年6月期第1四半期の連結業績(2024年7月1日~2024年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|-------|------|-------|-----|-------|-------|------------------|-----|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2025年6月期第1四半期 | 8,191 | 19.6 | 1,215 | 4.4 | 1,155 | △10.5 | 927 | 0.9 |
| 2024年6月期第1四半期 | 6,849 | — | 1,163 | — | 1,291 | — | 918 | — |

(注) 包括利益 2025年6月期第1四半期 1,242百万円(6.3%) 2024年6月期第1四半期 1,168百万円(—%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2025年6月期第1四半期 | 114.69 | 113.51 |
| 2024年6月期第1四半期 | 129.69 | 129.58 |

(注) 1. 当社は、2023年6月期第1四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、2024年6月期第1四半期の対前年同期増減率については記載しておりません。

2. 当社は、2023年9月27日に東京証券取引所スタンダード市場に上場したため、2024年6月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、新規上場日から2024年6月期第1四半期連結会計期間末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

3. 当社は、2024年11月14日開催の取締役会において、2025年1月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行うことを決議しました。「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」は株式分割前の株数を基準に算出しています。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2025年6月期第1四半期 | 41,115 | 15,268 | 37.1 |
| 2024年6月期 | 39,170 | 14,151 | 36.1 |

(参考) 自己資本 2025年6月期第1四半期 15,268百万円 2024年6月期 14,151百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年6月期 | — | 17.00 | — | 17.00 | 34.00 |
| 2025年6月期 | — | — | — | — | — |
| 2025年6月期(予想) | — | 19.00 | — | 9.50 | — |

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2. 上述の株式分割の効力発生日は2025年1月1日となるため、2025年6月期の第2四半期末配当金19.00円は当該株式分割前の1株当たり配当金額を、2025年6月期(予想)の期末配当金9.50円は株式分割後の1株あたり配当金額を記載しています。なお、当該株式分割を考慮しない場合の2025年6月期(予想)の1株当たりの年間配当金合計は38.00円となります。

3. 2025年6月期の連結業績予想(2024年7月1日~2025年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|------|-------|------|-------|-----|-----------------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | 円 銭 |
| 通期 | 36,119 | 10.6 | 3,212 | 26.1 | 2,949 | 0.6 | 2,093 | 268.18 |

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 「1株当たり当期純利益」は、上述の株式分割前の株式数を基準に算出しています。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|------------|------------|------------|------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2025年6月期1Q | 8,090,354株 | 2024年6月期 | 8,076,944株 |
| ② 期末自己株式数 | 2025年6月期1Q | 91株 | 2024年6月期 | 91株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2025年6月期1Q | 8,083,163株 | 2024年6月期1Q | 7,086,310株 |

(注) 当社は、2023年7月29日付で普通株式1株につき30株の割合で株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数（自己株式を含む）、期末自己株式数及び期中平均株式数（四半期累計）を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料は、TDnetで同日開示するとともに、当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| 四半期連結損益計算書 | 5 |
| 第1四半期連結累計期間 | 5 |
| 四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 第1四半期連結累計期間 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |
| (セグメント情報等) | 7 |
| (キャッシュ・フロー計算書に関する注記) | 8 |
| (収益認識関係) | 8 |
| (重要な後発事象) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループ（当社及び連結子会社）の経営成績の状況の概要は次のとおりです。

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、外需の回復傾向、雇用や所得環境の改善などにより、経済環境に改善は見られたものの、不安定な為替相場や株式市場など、先行き不透明な状況が続いております。

海外においては、当社グループの主な事業地域である東南アジアや台湾では、一般的に堅調な内需外需による経済の持ち直しが続き、経済環境は好調に推移しております。

当社グループの事業におきましては、国内養殖量の拡大と海外卸売事業売上の拡大を成長のためのKPIと位置付けております。このうち国内養殖においては、2025年4－7月の水揚げに向けた中間養殖場における中間魚の生育は想定どおりに進捗し、また海外卸売事業については、東南アジア諸国の旺盛な経済需要を基に事業拡大傾向が継続と、いずれも順調に推移しております。

その結果、売上高は8,191百万円(前年同期比119.6%)、営業利益は1,215百万円(前年同期比104.4%)、経常利益は1,155百万円(前年同期比89.5%)、親会社株主に帰属する四半期純利益は927百万円(前年同期比100.9%)となりました。

各セグメントの経営成績は次のとおりであります。

(養殖事業)

国内においては、7月まで養殖魚の水揚げが継続した結果、生鮮及び冷凍による販売数量が増加いたしました。また、海外においては、ノルウェー海域の海水温の上昇等により養殖事業者が水揚げ供給量を増やしたことなどから例年の季節変動に加えてサーモン相場が下落する局面がありましたが、前連結会計年度からの繰越在庫の販売は順調に推移いたしました。

なお、養殖事業には国際財務報告基準（IFRS）を採用する海外子会社が含まれている関係上、養殖事業の損益には、IAS第41号「農業」に従った売却コスト控除後の公正価値により評価した結果（売上原価△600百万円）が含まれております。

以上の結果として、売上高は1,302百万円(前年同期比167.6%)、セグメント利益は607百万円(前年同期比105.8%)となりました。

(単位：百万円)

| | | |
|-------------------------|--------------|-------|
| 売上高 | | 1,302 |
| 営業費用 | 材料費、人件費、販管費等 | 1,294 |
| 小計（公正価値評価損益を除いたセグメント損益） | | 7 |
| 営業費用 | 公正価値評価損益 | 600 |
| 合計（セグメント損益） | | 607 |

(国内加工事業)

主力製品であるいくら、筋子については、相場が下降局面に入った前期の状況は一服し、下げ止まり反転傾向にあります。また、既存取引先や新規取引先等へ販売活動を継続した結果、主に海外向けでスポット販売があったため、販売は好調に推移しました。売上原価に関しては、当第1四半期連結累計期間は相場調整局面であった前期に仕入れた原料の構成割合が大きく、原価単価が低いことなどから利益率が改善しております。

以上の結果として、売上高は2,340百万円(前年同期比122.1%)、セグメント利益は345百万円(前年同期比154.4%)となりました。

(海外加工事業)

国内・海外ともに需要は堅調です。しかし、これまで長期的にサーモン価格が上昇を続けてきた影響で、当社の主力商材であったサーモンハラスに関して世界的に原料としての供給不足が生じています。この結果、当該製品の販売数量は減少いたしました。

以上の結果として、売上高は3,246百万円(前年同期比91.7%)、セグメント利益は274百万円(前年同期比89.7%)となりました。

(海外卸売事業)

東南アジア諸国では、依然として外食業向け販売の拡大傾向は継続しており、海外卸売事業の主な取引先である日本食レストラン等の進出も増加傾向が継続しています。これらの需要拡大を背景に事業拡大に努めた結果、売上については引き続き堅調に推移いたしました。また、当四半期連結会計期間においては円安により現地通貨建ての仕入価格が低下したことなどにより、利益率が改善しております。

以上の結果として、売上高は2,855百万円(前年同期比141.9%)、セグメント利益は142百万円(前年同期比238.4%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間における当社グループ(当社及び連結子会社)の財政状態の概要は次のとおりです。

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は30,746百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,496百万円増加いたしました。主な要因としては、国内加工事業における秋口以降の魚卵の仕入に向けた運転資金を借入したことにより現金及び預金が2,532百万円増加したこと、養殖事業において海外子会社の棚卸資産の公正価値評価を行ったこと等により仕掛品が1,976百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は10,369百万円となり、前連結会計年度末に比べ448百万円増加いたしました。主な要因としては、養殖用設備への投資等で機械装置及び運搬具が272百万円増加したこと等によるものであります。

以上の結果、総資産は41,115百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,945百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は19,820百万円となり、前連結会計年度末に比べ700百万円増加いたしました。これは主に、運転資金として短期借入金が1,088百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は6,027百万円となり、前連結会計年度末に比べ127百万円増加いたしました。

以上の結果、負債合計は25,847百万円となり、前連結会計年度末に比べ828百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は15,268百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,117百万円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益を927百万円計上したこと等により利益剰余金が789百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、連結業績予想の変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2024年6月30日) | 当第1四半期連結会計期間 (2024年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 4,835 | 7,368 |
| 売掛金 | 4,371 | 3,164 |
| 商品及び製品 | 7,177 | 6,322 |
| 仕掛品 | 1,697 | 3,673 |
| 原材料及び貯蔵品 | 7,981 | 7,533 |
| 未収入金 | 2,543 | 2,172 |
| その他 | 644 | 512 |
| 貸倒引当金 | △1 | △1 |
| 流動資産合計 | 29,249 | 30,746 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 9,211 | 9,699 |
| 無形固定資産 | 266 | 276 |
| 投資その他の資産 | 442 | 393 |
| 固定資産合計 | 9,920 | 10,369 |
| 資産合計 | 39,170 | 41,115 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 1,314 | 1,626 |
| 短期借入金 | 12,558 | 13,646 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 996 | 982 |
| 未払法人税等 | 418 | 129 |
| 賞与引当金 | — | 21 |
| 株主優待引当金 | 22 | — |
| 有償支給取引に係る負債 | 2,546 | 2,168 |
| その他 | 1,263 | 1,244 |
| 流動負債合計 | 19,119 | 19,820 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 4,053 | 3,850 |
| 退職給付に係る負債 | 130 | 127 |
| その他 | 1,715 | 2,048 |
| 固定負債合計 | 5,899 | 6,027 |
| 負債合計 | 25,019 | 25,847 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,093 | 1,099 |
| 資本剰余金 | 2,701 | 2,707 |
| 利益剰余金 | 9,873 | 10,662 |
| 自己株式 | △0 | △0 |
| 株主資本合計 | 13,668 | 14,470 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △5 | △9 |
| 為替換算調整勘定 | 488 | 808 |
| その他の包括利益累計額合計 | 483 | 798 |
| 純資産合計 | 14,151 | 15,268 |
| 負債純資産合計 | 39,170 | 41,115 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 6,849 | 8,191 |
| 売上原価 | 4,677 | 5,907 |
| 売上総利益 | 2,172 | 2,283 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,008 | 1,067 |
| 営業利益 | 1,163 | 1,215 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息及び受取配当金 | 10 | 24 |
| 為替差益 | 129 | — |
| 助成金収入 | 0 | 25 |
| 補填金収入 | — | 49 |
| その他 | 41 | 12 |
| 営業外収益合計 | 182 | 111 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 37 | 55 |
| 株式交付費 | 14 | — |
| 為替差損 | — | 115 |
| その他 | 2 | 0 |
| 営業外費用合計 | 54 | 171 |
| 経常利益 | 1,291 | 1,155 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,291 | 1,155 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 129 | 77 |
| 法人税等調整額 | 242 | 150 |
| 法人税等合計 | 372 | 228 |
| 四半期純利益 | 918 | 927 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 918 | 927 |

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 918 | 927 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △1 | △4 |
| 為替換算調整勘定 | 251 | 319 |
| その他の包括利益合計 | 249 | 315 |
| 四半期包括利益 | 1,168 | 1,242 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 1,168 | 1,242 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | — | — |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自2023年7月1日 至2023年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | | | 調整額 (注1) | 四半期 連結財務諸 表計上額 (注2) |
|-----------------------|----------|------------|------------|------------|-------|-------------|------------------------------|
| | 養殖 事業 | 国内加工 事業 | 海外加工 事業 | 海外卸売 事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 574 | 1,769 | 2,493 | 2,012 | 6,849 | — | 6,849 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 202 | 147 | 1,047 | — | 1,396 | △1,396 | — |
| 計 | 776 | 1,916 | 3,540 | 2,012 | 8,246 | △1,396 | 6,849 |
| セグメント利益 | 574 | 223 | 305 | 59 | 1,163 | 0 | 1,163 |

(注) 1. セグメント利益の調整額はセグメント間取引消去が171百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△171百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自2024年7月1日 至2024年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | | | 調整額 (注1) | 四半期 連結財務諸 表計上額 (注2) |
|-----------------------|----------|------------|------------|------------|-------|-------------|------------------------------|
| | 養殖 事業 | 国内加工 事業 | 海外加工 事業 | 海外卸売 事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 886 | 2,227 | 2,220 | 2,855 | 8,191 | — | 8,191 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 415 | 113 | 1,025 | — | 1,554 | △1,554 | — |
| 計 | 1,302 | 2,340 | 3,246 | 2,855 | 9,745 | △1,554 | 8,191 |
| セグメント利益 | 607 | 345 | 274 | 142 | 1,369 | △154 | 1,215 |

(注) 1. セグメント利益の調整額はセグメント間取引消去が37百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△192百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

| | 前第1四半期連結累計期間 (自2023年7月1日 至2023年9月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自2024年7月1日 至2024年9月30日) |
|-------|---|---|
| 減価償却費 | 243百万円 | 329百万円 |

(収益認識関係)

前第1四半期連結累計期間(自2023年7月1日 至2023年9月30日)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | | | 調整額 (注) | 四半期 連結財務諸 表計上額 |
|-------------------|----------|------------|------------|------------|--------|------------|----------------------|
| | 養殖 事業 | 国内加工 事業 | 海外加工 事業 | 海外卸売 事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 日本 | 439 | 1,848 | 3,068 | — | 5,356 | △868 | 4,487 |
| アジア | 33 | — | 1,084 | 2,014 | 3,132 | △1,073 | 2,058 |
| その他 | 303 | 68 | — | — | 372 | △68 | 303 |
| 調整額(注) | △202 | △147 | △1,659 | △2 | △2,011 | 2,011 | — |
| 顧客との契約から生じる 収益 | 574 | 1,769 | 2,493 | 2,012 | 6,849 | — | 6,849 |
| 外部顧客への売上高 | 574 | 1,769 | 2,493 | 2,012 | 6,849 | — | 6,849 |

(注)「調整額」は、連結子会社間で生じた取引による売上高消去が含まれております。

当第1四半期連結累計期間(自2024年7月1日 至2024年9月30日)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | | | 調整額 (注) | 四半期 連結財務諸 表計上額 |
|-------------------|----------|------------|------------|------------|--------|------------|----------------------|
| | 養殖 事業 | 国内加工 事業 | 海外加工 事業 | 海外卸売 事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 日本 | 698 | 2,178 | 2,608 | — | 5,485 | △897 | 4,588 |
| アジア | 53 | 162 | 1,069 | 2,859 | 4,145 | △1,092 | 3,053 |
| その他 | 549 | — | — | — | 549 | — | 549 |
| 調整額(注) | △415 | △113 | △1,457 | △3 | △1,989 | 1,989 | — |
| 顧客との契約から生じる 収益 | 886 | 2,227 | 2,220 | 2,855 | 8,191 | — | 8,191 |
| 外部顧客への売上高 | 886 | 2,227 | 2,220 | 2,855 | 8,191 | — | 8,191 |

(注)「調整額」は、連結子会社間で生じた取引による売上高消去が含まれております。

(重要な後発事象)

(株式分割、株式分割に伴う定款の一部変更)

当社は、2024年11月14日の取締役会において株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更について決議いたしました。当該株式分割の内容は、次のとおりであります。

1. 株式分割について

(1) 株式分割の目的

株式分割を行い投資単位当たりの金額を引き下げることにより、当社株式の流動性の向上と投資家層の更なる拡大を図ることを目的とするものです。

(2) 株式分割の概要

①分割の方法

2024年12月31日(火曜日)を基準日として、同日最終の株主名簿に記載又は記録された株主の所有する普通株式を、1株につき2株の割合をもって分割いたします。

②分割により増加する株式数

| | |
|-----------------|-------------|
| 株式の分割前の発行済株式総数 | 8,090,354 |
| 株式の分割により増加する株式数 | 8,090,354 |
| 株式の分割後の発行済株式総数 | 16,180,708 |
| 株式の分割後の発行可能株式総数 | 52,800,000株 |

(注) 上記発行済株式総数及び増加する株式数は、今後、株式分割の基準日までの間に新株予約権(ストック・オプション)の行使により増加する可能性があります。

③分割の方法

| | |
|------------|------------------|
| 基準日公告日(予定) | 2024年12月16日(月曜日) |
| 基準日 | 2024年12月31日(火曜日) |
| 効力発生日 | 2025年1月1日(水曜日) |

※基準日は株主名簿管理人の休業日につき、実質的には2024年12月30日(月)となります。

④資本金の額の変更

今回の株式分割に際しまして、資本金の額の変更はありません。

2. 定款の一部変更について

(1) 定款変更の理由

今回の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づき、2025年1月1日をもって当社の定款第6条の発行可能株式総数を変更いたします。

(2) 定款変更の内容(表中下線は変更部分)

| 現行定款 | 変更案 |
|---|---|
| (発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>26,400,000株</u> とする。 | (発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>52,800,000株</u> とする。 |

(3) 定款変更の日程

| | |
|---------|------------------|
| 取締役会決議日 | 2024年11月14日(木曜日) |
| 効力発生日 | 2025年1月1日(水曜日) |